

りがこの院内集会でした。当日の会場は議員会館で一番広い大会議室。続々と関係者が受付を終えて席に着きます。時間をやりくりしてやってきた議員さんたちも挨拶に立ちました。(立憲、共産、社民)。

登壇者の熱のこもった発言の数々はネット配信で見られますのでそちらに譲るとして、会の締めくくり樋口恵子氏の抗議声明の中で、「福祉用具の一部をレンタルから買い取り」の項目が「本日 11 月 18 日の審議会で見送りとなりました!」と朗報が発表され、拍手喝采。皆の怒りの声が政治を動かした瞬間でした。又、11 月 28 日には「ケアプラン作成有料化」も先送りする方向との報道がありました。しかし、介護費用の削減に国はあの手この手を使ってくるに違いありません。今後も介護関連の報道を注視していきたいと思います。

(デイホームえん／長谷川洋子)

認知症対応型通所介護

通って・泊まって
デイホームえん
(デイサービス)

101 歳おめでとうございます。

昨年 100 才の誕生日を祝った小幡さんは、週 2 回の利用を殆ど休まれることなく 1 月 20 日に 101 歳を迎え、101 歳を祝う会をしました。

当日は桃太郎のおじいさん、おばあさん役に扮したスタッフが川から流れてきた大きな桃を持ち帰り、桃の中から 101 歳の小幡さんが登場、皆さんで「101 才おめでとう!」と拍手と笑顔でお祝いしました。ご本人は何が起きたのかとビックリの表情でした。

利用時間中はベットで横になられることもなく、メガネ無しで俳句の本を読まれたり、庭で日向ぼっこしているネコを見つけると突然「ニャー!」と大きな声で呼ばれ、周りにいる人達を笑わせてくれます。大テーブルに小幡さんが座っているだけでデイホームの空気がなごみます。杖歩行の利用者さんが歩こうとすると優しく背中をさすり「頑張って」と笑顔で励まし、個別機能訓練を受け終わるとPTの先生の頭をなでなでしたり両手を合わせて感謝の意を伝えられています。介護タクシーの運転手さんを見て「先生が来た!」と言われるのでご家族の方に聞くと、昔の学校の先生に似ているとか。

ご家族は「母の望む在宅生活が続けられるように支えたい」と希望され、デイホームえんでも協力していきます。

目指せ、長寿番付日本一!!



(デイホームえん／谷口光枝)